

4.新聞記事・雑誌

「The Japan Times Alpha」一中・高図書館所蔵の英字新聞
「多聴多読マガジン」「Hir@gana Times」一中・高図書館所蔵の雑誌

5.インターネット

甲南大学>英語発音入門
<http://kccn.konan-u.ac.jp/ilc/english/>
あいうえおフォニックス>これが日本のフォニックス?
<https://aiueophonics.com/omake/japanese-phonics.html>
朝日新聞 EduA>教育と学習
>英語のスペルと発音にはルールがある?音声学習法「フォニックス」とは
<https://www.asahi.com/edua/article/13683957>
留学・語学留学の総合サイト>School With>
フォニックスとは?英語の発音ルール学んで知らない単語も
スラスラ読めるようになろう!
<https://schoolwith.me/columns/31937>
幻冬舎 ゴールドオンライン>教育>幼児教育>子どもの「英語
ライティング力」をネイティブ級に育てる習慣>
ネイティブの読み書き学習に使われる「フォニックス」とは?
<https://gentosha-go.com/articles/-/24634>

6.利用できる他の図書館

中・高図書館や、大学図書館だけでなく近くの公共図書館も活用しましょ
う。利用したい図書館のホームページを探し、蔵書を事前にチェックした
り、利用時間や利用方法なども調べておくともスムーズに利用できます。

愛知県図書館 <https://www.aichi-pref-library.jp/>
→「県内横断検索あいぞうくん」で愛知県内の公共図書館の
蔵書を一括して検索できます。
国立国会図書館 <https://www.ndl.go.jp/>

最後に・・・
このパスファインダーに載せた情報は、ほんの一例です。自分でも色々な
情報の検索方法を考えて、もっと多くの情報を集めてみましょう。
でも、一人で探すのに行き詰まったら、いつでも図書館のカウンターに
相談にきてくださいね。

2021年度 第3クール 【英語】 「音とつづりをつなげる Phonics を学ぼう」 に関する資料の探し方



- PATHFINDER(パスファインダー)とは、あるトピックを調べるため
- に役に立つ資料を、わかりやすく紹介した1枚のちらしの意味です。
- ここでは「音とつづりをつなげる Phonics を学ぼう」について必要
- な情報が発見できるようにいろいろな情報源の中からほんの一部を
- 紹介します。
- 書名の前にある [] の数字は「分類記号」といって、本の背ラベルに
- 表示されているもので、その図書がどこにあるかを示しています。
- わからないことがあったらカウンターでどんどん聞いてくださいね。

2021.12.27

名古屋女子大学中学校・高等学校 図書館

●●●さまざまな情報メディアを知ろう●●●

- ◇図書 ◇雑誌 ◇新聞 ◇CD-ROM
- ◇インターネット ◇オンラインデータベース

1.手がかりとなるキーワード

いずれのメディアを使用するにも、まず手がかりとなるキーワードをたくさん集めることが情報を早くみつけるポイントとなります。

【「音とつづりをつなげる Phonics を学ぼう」に関するキーワードの例】

音 つづり Phonics フォニックス読み アルファベット読み
スペリング 発音 音声学習法 母音字 子音字

2.テーマの理解

百科事典やテーマに関係する事典・辞典を使うとトピックを理解するために必要な情報や関連する情報を集めることができます。これらを参考図書（レファレンスブック）といいます。情報を探すには、索引（さくいん）を使うのがコツです。

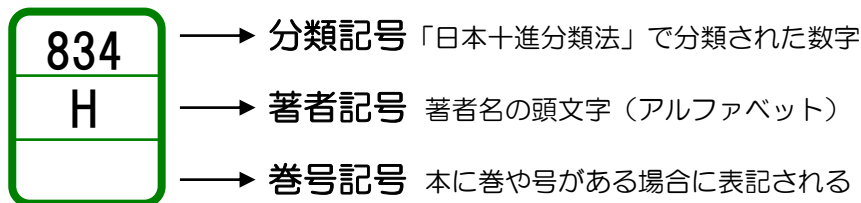
- 〔834/H〕 「アメリカンキッズ えいご絵じてん」
- 〔837/O〕 「頻度と強弱でわかる英会話フィーリング表現でいくしょなりい」
- 〔837/S〕 「ソレイシィの英会話ピッタリ表現でいくしょなりい」

*データベース「ジャパンナレッジ」も使いましょう
図書館HPのバナーをクリックし、TOPページの「ログインする」ボタンを押すと検索ページに行きます。使い終えたら、ログアウトを忘れずに。



3.図書

図書館の本は「日本十進分類法（NDC）」で分類された数字の順に並べられています。その数字は、「分類記号」といって、本の背に貼ってあるラベルに記載されています。一例を紹介しますので、確認してみましょう。



「音とつづりをつなげるPhonicsを学ぼう」

中・高図書館にある本

- 〔808/S〕 「ちびまる子ちゃんの英語教室」
- 〔830/K〕 「英会話・ぜったい・音読」
- 〔830/K〕 「英会話・ぜったい・音読 入門編」
- 〔830/K〕 「英会話・ぜったい・音読 挑戦編」
- 〔830/N〕 「「超音読」英語勉強法」
- 〔830/W〕 「ワーキングメモリと英語入門
多感覚を用いたシンセティック・フォニックスの提案」
- 〔830/Y〕 「ゼロからスタート正しい音読学習」
- 〔831/A〕 「英語の発音トレーニング BOOK」
- 〔831/M〕 「英語耳ドリル 発音&リスニングは歌でマスター」
- 〔831/M〕 「日本人のための英語音声学レッスン」
- 〔831/N〕 「脱 カタカナ英語の処方箋」
- 〔831/S〕 「CD 付き英語の発音が正しくなる本」
- 〔831/S〕 「日本語ネイティブが苦手な英語の音とリズムの
作り方がいちばんよくわかる発音の教科書」
- 〔831/T〕 「初級英語音声学」

大学図書館にある本

- 〔ラーニングcommons資料〕 「フォニックスってなんですか？」
- 〔ラーニングcommons資料〕 「This is Phonics : 4 技能で学ぶフォニックス! 1・2」
- 〔ラーニングcommons資料〕 「小学生のフォニックス 1～4」
- 〔ラーニングcommons資料〕 「書いて覚える楽しいフォニックス Phonics」

図書館 HP の蔵書検索システム（OPAC）を使って、他にも調べてみましょう。



中・高図書館の蔵書が検索できます。
「フリーワードで探す」に自分の思いついたキーワードを入力して検索してみましょう。
2つ以上のキーワードを入力する場合にはキーワードとキーワードの間に空白を入れましょう。

大学図書館の蔵書も検索できます。
大学に読みたい本が見つかったら、中・高図書館のカウンターに相談してください。